



いるか組 2月保育目標

☆風邪をひかないよう意識を持ち、元気に過ごせるようにする。
☆室内や戸外での集団遊びを無理なく楽しむ。



クラスの様子

いるか組ではインフルエンザの猛威を感じる日々ですが、ご家族の皆様もうつることなく、元気に過ごしていかれたらと願っています。

最近節分に向け、クラスで様々な遊びを楽しんでいます。まずは、導入として『お腹の中に鬼がいる』という絵本を見ました。子ども達も自分のお腹の中にはどんな鬼がいるのか考えていました。中には毎日、違う名前の鬼の子もいますが、子ども達らしい鬼の様子を教えてくださいました(笑) 節分製作としては、そんなお腹の中にいる鬼の顔をお面にし、パンツ型の袋を豆入れとして製作しました。又、節分ごっことして4階で保育士が鬼役になり追いかけると豆に見立てた玉を投げては逃げる遊びも楽しみました。力いっぱい投げる子、夢中になる子等様々…中には掛け声を忘れる程、本気で立ち向かう姿も(笑) 子ども達のパワーは凄いですね。当日はどのような姿を見せてくれるか楽しみです。無事に皆でお腹の中の鬼をやっつけられたらと思っています!



表現

製作が大好きな子ども達。最初の頃は照れたり消極的だったりする姿も見られましたが、一人ひとりが伸び伸びと描いたり作ったりすることを楽しめるよう見守ってきました。時には思い描いた物ができずに葛藤することもあります。大人が頑張った過程を認めたり具体的に褒めたりしてあげることで、自信を持ち次のステップを踏んでいく年齢になっています。製作物を見た時には是非、子ども達に感想を伝えてあげて下さいね☆子ども達の心の世界観が表現されていることと思います。